

【歴史・意匠A室】(1題20分：発表12分，質疑8分)

電気電子工学棟 23 講義室

9:00～10:20

司会：木島孝之，副司会：吉武勇創

- 801 絵画史料にみる十六世紀における京都の魚売について
○姜紫鈺 (九州大学) 513
- 802 古民家・古建築のオトシコミについて
○中尾七重 (山形大学) 517
- 803 筑前国桜井神社境内における八角堂神殿建立の意味について
吉田神道の九州進出と筑前黒田領の神仏分離
○金原武尊 (九州大学大学院) 521
- 804 萩藩菊ヶ浜台場の形状に関する研究
○佐藤功典 (九州大学)・佐藤功典 525

10:30～11:50

司会：木島孝之，副司会：金原武尊

- 805 カトリック福岡教区所蔵史料「戦前教会堂等建設編」の研究(1)
福岡教区の教会堂を建設した大工たち
○福島綾子 (九州大学)・山田由香里 529
- 806 カトリック福岡教区所蔵史料「戦前教会堂等建設編」の研究(2)
史料における福岡教区小神学校
○太記祐一 (福岡大学)・福島綾子 533
- 807 カトリック福岡教区所蔵史料「戦前教会堂建設編」の研究(3)
北九州・大牟田の教会堂
○山田由香里 (長崎総合科学大学)・福島綾子 537
- 808 伊王島・旧馬込天主堂の建築について
○檜皮拓也 (京都工芸繊維大学) 541

(12:00～12:30) 建築歴史・意匠研究委員会

電気電子工学棟 23 講義室

(12:50～13:20) 九州支部研究者集会

建築学棟 2号館 1 講義室

13:30～14:30

司会：福島綾子，副司会：佐藤功典

- 809 日本と中国の木造多層塔における斗組の寸法に関する研究
○馬江陵 (九州大学)・井上朝雄 545
- 810 煉瓦造における小口積みの意匠性について
-九州帝国大学工科大学本館を事例にして-
○吉武勇創 (九州大学大学院) 549
- 811 九州帝国大学工学部建築学講座の旧蔵図書について
[補遺] 建築洋書の蒐集状況
○西山雄大 (静岡文化芸術大学) 553

14:40～15:40

司会：山田由香里，副司会：檜皮拓也

- 812 地図研究所による日本における火災保険特殊地図の概要
○辻原万規彦 (熊本県立大学) 557
- 813 米国統治期沖縄の残存建物の再利用について その2
残存建物リストの作成
○米山真皓 (琉球大学大学院)・金城春野 561
- 814 遣唐使館の設計プロセスから見る松井宏方の設計手法に関する研究
○淵之上未来 (鹿児島大学)・増留麻紀子・朴光賢・柴田晃宏 565
発表予備枠 (接続トラブルが発生した場合の再発表枠)

【歴史・意匠B室】(1題20分：発表12分，質疑8分)

電気電子工学棟 26 講義室

9:00～10:00

司会：太記祐一，副司会：早坂秀悟

- 815 地中海古代都市の研究(157)
古代都市ペラの宮殿の建物V (パライストラ) の復元
○矢野正敏 (熊本大学)・吉武隆一 569

816 地中海古代都市の研究 (158) ギリシア・ヘレニズム建築の多彩色に関する研究
—マケドニア墳墓のファサードを中心に—
○塚本和 (熊本大学)・吉武隆一 573

817 地中海古代都市の研究 (159)
ヘレニズム王国との関係からみた二重半円柱の使用法について
○吉武隆一 (熊本大学大学院) 577

10:10 ~ 11:50 **司会：吉武隆一，副司会：塚本和**

818 構成主義を中心とするロシア・アヴァンギャルドの後世への影響
1970年以降の建築雑誌にみる日本の建築家からの視線についての研究
○能田拓弥 (福岡大学)・四ヶ所高志・太記祐一 581

819 谷口吉生の建築作品に関する研究
水盤に着目して
○早坂秀悟 (鹿児島大学)・朴光賢・増留麻紀子 585

820 建築家マルセル・ブロイヤーの言説と建築作品にみる対比表現に関する研究
○岡田鮎花 (鹿児島大学)・柴田晃宏 589

821 建築空間における昼光照明装置の設計方法に関する研究
図式分析による性能比較
○平沢佳麗 (北九州市立大学大学院)・山田浩史 593

822 Richard Neutra の住宅における屋外空間に関する研究
呼称の使い分けと空間モデルによる比較を通して
○吉井綾美 (北九州市立大学大学院)・山田浩史 597

(12:00 ~ 12:30) 建築歴史・意匠研究委員会 **電気電子工学棟 23 講義室**

(12:50 ~ 13:20) 九州支部研究者集会 **建築学棟 2号館 1 講義室**

13:30 ~ 14:30 **司会：石塚直登，副司会：檜崎有祐**

823 Le Corbusier の建築と大地の繋がり
—都市計画と建築作品における雨水処理に着目したデザインの研究—
○大野真生 (北九州市立大学大学院)・山田浩史 601

824 「ハレ市民会館」案 (1927-1928) に見る、「全体劇場」案 (1927) 設計時の ヴァルター・グロピウスの
設計思想
○楳野美沙 (九州産業大学大学院)・富田英夫 605

825 建築学生コンラート・ピュシエルがバウハウスで受けた教育に関する研究
○山下竜巳 (九州産業大学)・富田英夫 609

14:40 ~ 15:40 **司会：富田英夫，副司会：楳野美沙**

826 20世紀後半から21世紀にかけてのオーストラリアにおける文化遺産保存の展開
オーストラリア・イコモス バラ憲章の変遷
○千田彩奈 (九州大学)・福島綾子 613

827 A Study on Articles about the digital technologies used in the record of architectural
heritage
○XUMengyang (九州大学)・井上朝雄・馬健 617

828 大学内の木材利用に関する課題整理
○檜崎有祐 (九州工業大学)・石塚直登 621
発表予備枠 (接続トラブルが発生した場合の再発表枠)